令和5年度 学校評価アンケート結果(R4年度12月とR5年度7月との比較)

								\top		R4. 12月			R5. 7月			
領			IJ	Ę		目	3	質 問 内 容	(肯定的割合・%)			(肯定的割合:%)			分析及び改善策	
域				•					2 12 13 1	児童生徒	保護者	· ·	児童生徒	保護者	1	•
	教		É	Ī		目	標	5	学校は教育目標「己を磨く」を達成している。	95	80	100	92	80	100	今年度は、学校教育目標に 「みんな楽しく」という言
学校	学	杉	ξ	の	雰	建	ラ	į	学校は明るく楽しい雰囲気である。	97	96	82	88	97	100	葉を掲げ、自己指導力に視 点を当てた経営をしてい
経営	組		維	眬	:	運	営		校務分掌は責任体制が明確で、適切に機能している。			100			94	る。毎月の達成度評価など を利用し、目的が焦点化さ れた活動となるように努め
	働	đ	ŧ	J	Ī	改	革		校務の縮減・効率化等、業務の改善を推進している。			82			95	ていきたい。
心の教育		活	舌・生						生徒は生活のきまりなどルールやマナーを守って生活し ている。	94	94	100	95	93	97	概ね良好であるが、自己肯定感・地域に貢献している 実感などの改善がなかなか 進んでいない。それぞれの 活動の成果など事後指導に
	生			4	- 4	‡ t5 3	と道	i	生徒は時と場に応じたあいさつと言葉遣いをしている。	97	94	100	97	95	100	
				E 1/4:	Æ 1	□ □		生徒は課題や提出物を、期限を守って提出している	92	89	82	85	90	84	石動の放来など事後指導に 配慮していきたい。また、 いじめ防止・生命尊重など	
									教職員は生徒の悩みや相談に親身になって対応してい る。	90	88	91	94	92	100	今後も教育相談の充実を図り、SCや支援員の先生、保
	い	じ	&.) [J	j]	止ź	対策	Ę	学校はアンケートや教育相談などいじめ防止のための対 策をとっている。	92	94	100	97	92	95	護者を含め組織的に取り組 んでいきたい。
	人		Ħ	Ē	4	教	育	ī	生徒は生命や人権を尊重する心が育っている。	98	99	100	100	97	100	
	平		Ŧ		ŧ	教	育	Ī	生徒は平和を尊重し、その思いを発信しようとしている。	94	80	100	96	80	100	
	特	別	IJ	支	援	姜	育	Ĺ	教職員は生徒の教育的ニーズに応じた指導を行ってい る。	93	86	100	98	87	100	
	自	į	2	ŧ	Ī	定	感	30	生徒は自分の良さが分かっている。	65	80	82	70	80	85	
	Ċ	=					7	┸	生徒は地域の行事やボランティア活動に参加している。	83	76	91	73	69	83	
確かな学力	特学		E 校	5	づ	あ く	る り		学校は伝統や地域の実態を踏まえ、特色ある教育を行っ ている。	82	77	39	90	85	83	コロナ感染防止の影響はま だ残るが、平常に戻りつつ ある。ICT機器を利用した授
	**	教	習	a		+6	治	Ļ	教職員はわかりやすい授業を行っている。	94	85	73	95	88	90	業改善と共に、空間の拡大 一や特別教室の設立など環境 面で改善を図り、学力定着 を図っている。AIドリルを 利用した家庭学習の充実に 関しては、個人差が大きく
	学 •			育		指課	導 程		生徒は家庭学習の習慣が身に付いている。	88	73	82	84	70	86	
									生徒はテレビやゲームなどの時間を家の人と決めている。	68	73		67	75		
	+		7	IJ	ア	教	育	ŀ	学校は将来の自立に向けて進路や職業について指導して いる。	94	76 91 97 8	88		今後の大きな課題の一つで ある。		
								1	生徒は自分が住んでいる地域や長崎が好きである。	90			95			コロナ感染 防止・熱中症対
か な	保		健			衛	生		学校は環境衛生の管理に努め、健康に関する指導を行っている。 生徒は早寝・早起き・朝ごはんの習慣が身に付いてい	97	97	100	97	100	100	策・イ ンフルエンザ感染防 止など今年度も取り組んで
	体		J	力		向	上	Ŀ	生使は平板・平起さ・朝こはんの首頂が材に竹いている。	78	79	82	77	78	90	いる。自己判断で対応できるよう指導から支援の段階
									学校は生徒の体力向上に努めている。	92	88	73	97	83	80	になりつつあるが、個人差 がある。また、生活習慣に
	食						育	Ì	学校は食に関する指導を行っている。	93	89	82	95	87	84	関しては、食事・睡眠など 今後も指導し、保護者には
	_					ļ	学校は生徒の安全や命の大切さに配慮した指導を行って							啓発していきたい。 テトルが加わり、HP・メー		
信頼される	安		4			管	理	╁	いる。	98	95	100	97	92	100	ル・学習者支援端末(クラ スルーム等)などの手段で
	情 P		幸			提地	供 域	┸	学校や生徒の様子は通信やHP等で知らせている。	95	91	46	92	93		広報活動をしている。内容 と伝達手段の精査が必要で
	ح		σ.)	j	連	携	隽		92	86	82	96	93	50	ある。安全対策に関しては、両小学校・育成協・自
学 校	職	į	Į	貨	質	į f) 上	+	研修が充実し、教職員の資質が向上している。			91			-	治会など今度も一層連携を 図っていく。
教								╀	Note the sent of the first set that the second					.=		安全点検を確実に行い、早
杏	環		ţ	竟	整	整	備	Ī	学校施設や道具は整備されている。	86	86	91	93	97	95	期発見・早期改善に努めて いく。また、環境整備に関
									学校は働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる。			82			95	しては日頃から心掛けてい きたい。
								Ŧ	私は三川中学校の「校訓」を言える。	97			96			
			校					Ŧ	私は三川中学校の「校訓」を意識して学校生活を送っている。	91			83			
		校 訓 等						禾	弘は主体性(自分で考えて行動する。)が以前より身に付いている。	95			93			
	चें				禾	はは人前力(授業中の発表や係活動等)が以前より身に付いている。	86			85						
							禾	私は周りの人の考えや行動を認めようと心がけている。	98	$\overline{}$	\subset	98	$\overline{}$	\nearrow	1	
								1								J